

SIC Information



Vol.4 2008年8月
by Sonoda Internet Campus

インターネットキャンパスは、学習支援の手段の1つとして挙げられる「e-Learning」を、教材作成から講座運営まで総合的にサポートしている機関です。
※「SIC」とはそのだインターネットキャンパスの略称です。
<http://www.sonoda-u.ac.jp/sic/>



主な記事 1面：インターネットキャンパスを活用した教材ができるまで
2面：インターネットキャンパスの組織構成、Sonoda Internet Campus TVの講師を募集中!

インターネットキャンパスを活用した教材ができるまで

そのだインターネットキャンパスは、基礎情報教育から専門科目、高大連携等で幅広く活用されるようになり、2007年度には、計105科目の授業で活用されました。

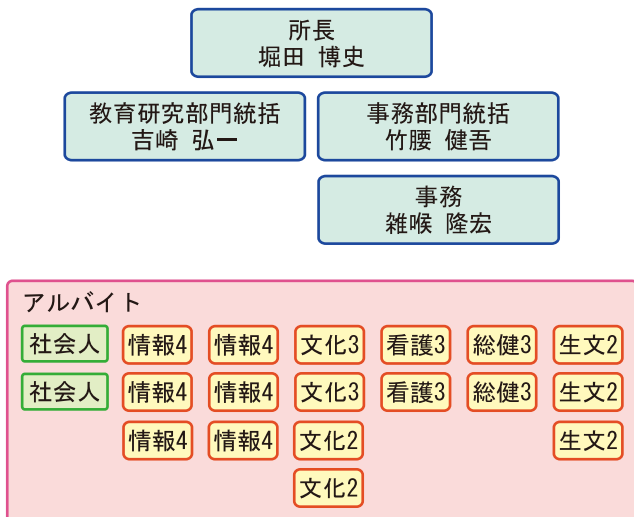
科目数が順調に増加する一方で、インターネットキャンパスに関心はあるけれど、どのような利用方法があるのかをイメージしにくい、といった声をお聞きすることもあります。そこで今回は、e-Learning教材等ができるまでを図を用いてご紹介したいと思います。



インターネットキャンパスの組織構成

インターネットキャンパスは、情報教育センター内に置かれ、所長の堀田博史准教授(文化創造学科)のもと、以下の図のような組織構成をとっています。図中の4名の教職員だけでは、先ほどご紹介した科目数の教材作成や運営はできませんので、多くの学生にアルバイトと言う形で協力してもらっています。

教材作成の基礎部分の多くは、この学生アルバイトによって作成されています。学生アルバイトは、これまで情報コミュニケーション学科の学生がほとんどでしたが、現在はさまざまな学科・学年の学生に参加してもらっています。



学生アルバイトの作業内容

- ① Word等の文章のHTML化
- ② 画像の加工
- ③ アニメーションの作成
- ④ テスト問題等の登録
- ⑤ 授業の撮影
- ⑥ 動画の編集

など



さまざまな学科・学年の学生が
アルバイトに参加して
教材制作をしています。



Sonoda Internet Campus TVの講師を募集中!

